



おちに 10月号

新宿区立落合第二小学校

「長寿国日本のよさに気付いて」

副校長 庵刀 由利子

そよそよと吹くこの涼風、お彼岸の頃一斉に咲いた彼岸花も影を落とし、次は、落合の里の田んぼが収穫を今か今かと待ちかまえています。この風景を見るに、お米の文化が支える日本のよさを感じることができます。米と言えば、給食では一週間に何回米飯が出るかご存知ですか。実は週5回のうち3回は米飯で、残りが、パンと麺類になっています。新宿区として推奨していることもあります。落二小は数年前より米飯を主流に給食を行っています。混ぜご飯やどんぶりものもありますが、白いご飯を生かした和食メニューも大切にしています。収穫の頃を迎え、給食でも大地の恵みを一粒一粒味わってお米を食べてもらいたいと思います。

和食というと、世界に誇る長寿国の秘けつとしてメディアで何度もよさが紹介されています。それに加え、先月の敬老の日特集では、その他にも入浴などの生活習慣や遺伝的要因（モンゴロイド）、国民皆保険制度等医療制度、社会格差の少なさなどが、長寿の理由としてあげられていました。いくつかの記事の中に、長寿の理由はそれ以外にもあるという、ハーバード大学公衆衛生大学院教授のイチロー・カワチ氏の研究が目を引きました。氏の研究では、日本の長寿の秘けつは日本文化の中にある「ソーシャル・キャピタル」に関係があるということでした。これは、簡単にいうと日本の文化の中にある「お互い様」や「持ちつ持たれつ」といった人同士支え合おうとする連帯意識のことだそうです。さらに、論文では、同じ日本の中でも「ソーシャル・キャピタル」の高い地域は、低い地域より長生きするというデータが紹介されていました。カワチ氏は“日本人は、困っていたら助けることを美德とすることが沁みついた、ずば抜けて連帯感の強い国民”と説明されていました。最近の社会情勢を振り返ると、あまりの褒め言葉に、少し気恥ずかしい気もしますが、お互い支えられていると思うと、安心できるとともに、元気になれそうな気がするのには確かです。それを培ってきたのは、先人が稲作等の農耕や狩猟などで、日々助け合いを行ってきたことの賜物でしょうか。それを考えると一粒一粒のお米が一層大切な宝物のように思えてきます。

今学期は、二年に一度の音楽会、恒例の百人染めがあります。4月より目標にしている「人に喜んでもらえることをする」を心に据え、お互い助け合い支え合うことで、一人一人が生き生きできるような学校にしていきたいと思います。今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。そして、子どもたちの活躍を楽しみにしてください。

10月の生活目標

◎体をきたえましょう。

- ・ 外で元気に遊びましょう。
- ・ ルールを守って遊びましょう。
- ・ 汗のしまつをすすんでしましょう。



10月の行事予定



週	月	曜	行 事 予 定
A	10月1日	火	都民の日 「おちにすくすく園」開園
	2	水	委員会
	3	木	音楽朝会 SC来校
	4	金	SC来校
	5	土	ビーチボールバレー交流 わなげ練習教室
	6	日	落合の里チャリティーコンサート 育成会もちつきハイキング
B	7	月	全校朝会 避難訓練（二次避難）
	8	火	安全指導 女神湖移動教室事前健診 SC来校
	9	水	女神湖移動教室（若葉）① クラブ
	10	木	女神湖移動教室（若葉）② お話会 SC来校
	11	金	女神湖移動教室（若葉）③ SC来校
	12	土	
	13	日	
A	14	月	体育の日
	15	火	全校朝会 PTA運営委員会 SC来校
	16	水	特水時程4時間授業 6年1組研究授業・図画工作科（5校時）
	17	木	社会科見学（3年） SC来校
	18	金	巡回相談 学年交流会（4年） SC来校
	19	土	わなげ練習教室
	20	日	
B	21	月	全校朝会 教育実習始（栄養教諭）3年2組
	22	火	いっぱいあそぼうでい 青空給食 SC来校
	23	水	若葉学級研究授業（5校時）
	24	木	児童集会 花いっぱい運動（4年） SC来校
	25	金	教育実習終 SC来校
	26	土	わなげ練習教室
	27	日	ビーチボールバレー交流
A	28	月	全校朝会 音楽会係打ち合わせ① 体育館使用禁止始（11月9日迄）
	29	火	SC来校
	30	水	委員会
	31	木	体育朝会 SC来校
	11月1日	金	SC来校
	2	土	東京教育の日
B	3	日	文化の日
	4	月	振替休日

※「SC来校」とは「スクールカウンセラー」が本校に勤務している日です。

「いっぱいあそぼうでい」

特別活動部

本校では「いっぱいあそぼうでい」と称して、毎月1回、中休みと昼休みをそれぞれ30分取り、子どもたちがじっくりたくさん遊べるように特別の時程を組んでいます。

中休みは、自由に校庭に出て元気よく遊びます。昼休みは、縦割り班(1年生から6年生の混合グループ、16名程度)で活動し、班長の6年生を中心に遊びの計画を立て、1年生から6年生が一緒になって仲良く遊びます。

子どもは遊びを通して、人とのかかわり方やルール等を身に付けることができると考えます。同級生や異学年の友達と遊ぶことにより、思いやりの心や協調性、コミュニケーションの“和”を広げ、健康な心と身体をつくって欲しいと思います。

「5年生の教室から

～お米プロジェクト2013～」

5年担任

5年生は毎年、総合的な学習の時間でお米を育てています。これから秋の収穫に向けて、大事なお米を守るための対策をみんなで話し合い、協力して実践しました。

- 学年のみんながおいしいお米を食べられるようにCD、DVDで鳥などを追い払えたらいいと思いました。(S・A)
- お米を守るためにかかしや風船を作るだけでなく、周期的にお米を見に行くようにしたいです。みんながお米のことを考え、協力してすずめ対策を考えたことが良かったと思いました。(M・K)
- お米を守るのは簡単そうだと思っていたけれど実際に体験するととても難しかったです。農家の方はいつもこんなことをして大変なのになと思いました。(K・D)
- 無事にお米が育ち、豊作を願うためにどうやったらよいか考えながら作りました。ぼくは頑丈にするために厚紙の外にアルミをつけて鳥を作りました。光があたる場所につけることで反射させ、お米を狙う鳥を驚かせたいです。(K・Y)
- すずめから米を守るのに、かかしや鈴をつけるのが大変でした。それを毎年沢山作る農家の人たちの大変さが伝わってきました。(K・S)
- キラキラテープはとても大変で、授業中で終わらなかったのが友達の家集まって協力して仕上げました。(I・H)

「若葉 女神湖合同移動教室」

若葉学級

毎年10月に、区内特別支援学級設置校の合同宿泊行事として、4年生以上の子どもたちが女神湖移動教室に行っています。今年は9日から11日までの二泊三日の予定です。

牧場での乳搾り体験や車山登山、農園でのりんご狩りなど、都会ではなかなか体験できないことにチャレンジする三日間です。新鮮な牛乳や丸かじりするもぎたてのりんご、そして山の秋の澄んだ空気は格別な味のはずです。

また、学園では友達との集団生活の中で「自分のことは自分です」というめあてをもち、荷物整理や食事など、身の回りのことはできる限り子どもたち自身でじっくりと時間をかけて取り組みます。そのために「荷物の整理」「買い物」「入浴」「寝具の扱い方」などの事前の学習もしっかりと行います。

今年参加する11名のうち5名が初めての移動教室となります。初参加の児童も楽しく充実した移動教室になるよう頑張りたいと思います。

親元を離れての三日間、大自然に囲まれた女神湖で元気に過ごせるよう、気を付けて行ってまいりたいと思います。



「低学年遠足」

2年担任

9月27日(金)、1・2学年合同遠足で井の頭公園へ行ってきました。

1年生は小学校入学後、初めての遠足でしたので、きっと心待ちにしていたことでしょう。また、2年生は1つ上級学年として1年生をリードするということもあり、昨年とは違う緊張感がありました。それぞれの思いを抱え、いざ学校を出発。落合駅～吉祥寺駅までは電車での移動です。事前学習で学んだ電車のマナーをきちんと守ることができました。

目的地の井の頭公園では、グループ行動で自然文化園の中を見て回りました。2年生はグループの1年生の手を優しく引き、1年生はそのような2年生にしっかりと着いていていました。多くの動物に目を輝かせていたり、お家の方が作ってくださったお弁当を笑顔で美味しそうに食べていたり等、皆で楽しく過ごすことができました。心に残るすてきな思い出ができた一日でした。